

リリクル通信

Vol. 76

平成28年6月

和歌山市 環境部 一般廃棄物課

6月は環境月間です

今年も**環境パネル展**を開催します！

期間 6月20日（月）～24日（金）
（8：30～17：15）

場所 市役所1階 正面玄関ロビー

6月22日（水） 14：00～

リリクルも
待ってるよ！

イベント

クイズdeわなげ
もあるよ！

小型家電等回収スケジュール

平成28年月別収集予定表です。詳しい場所・日時は、地域の回覧板や [リリクルネット](#) などでご確認ください。

7月：山口・和佐・中之島・小倉・川永・雑賀・野崎

8月：松江・砂山・楠見・四箇郷・安原

9月：雄湊・吹上・宮北・宮前・西脇・直川・和歌浦

10月：芦原・有功・広瀬・貴志・高松・田野・雑賀崎・今福

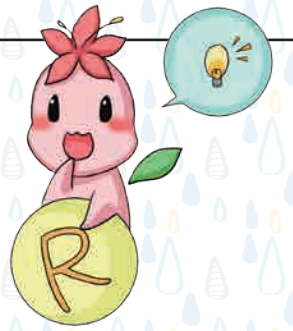
11月：城北・本町・紀伊・名草・木本・三田

12月：西和佐・岡崎・新南・加太・湊・西山東・東山東・宮・大新

小型家電は自己搬入もできます！

青岸清掃センター：月～土曜日（祝日含む）12時～15時
収集センター：月～金曜日（祝日含む）9時～15時（要事前連絡）

食べきり、水きり、使いきりでスツキリ！



一般ごみの半分を占める生ごみの削減を推進するためには、



スツキリ！

食べきり
水きり
使いきり



食べ残しをしない「食べきり」、
ごみを出す前にもうひとしぼりする「水きり」、
買った食材を使いきる「使いきり」で **スツキリ！** することが重要です。

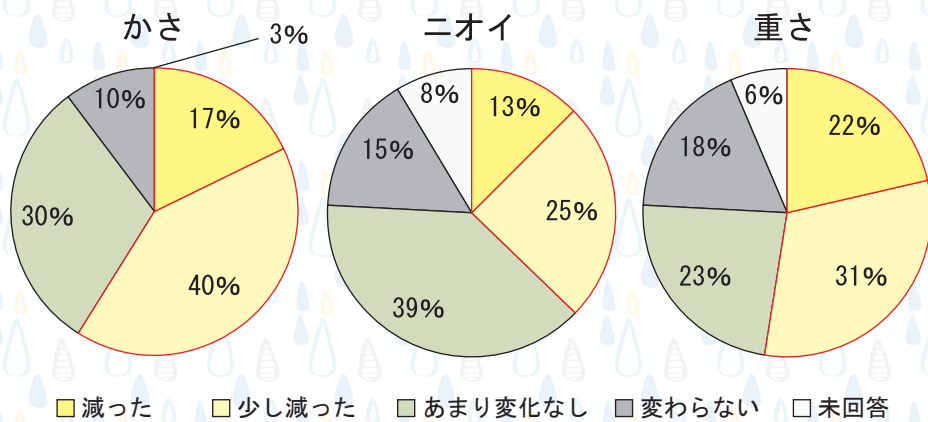
家庭での生ごみ減量は、水分の多い生ごみが削減されるため減量効果が大きいだけでなく、自主的なごみ減量行動として意識向上にもつながります。
また、市では誰もが取り組み「**スツキリ**」する生ごみ減量を実践する『リリクルッキング with 水切りモニター』を開催し、「食べきり」、
「使い切り」で無駄のない料理による生ごみ減量を推進しています。

リリクルッキング with 水切りモニターアンケート結果 (H28.4 月末の回答分まで)

目的：家庭から出る一般ごみの約半分が生ごみです。これまでの水切りに加え、もうひとしぼりすることで、一般ごみの減量を実感してもらうため。

配布数：229 回答数：144 回答率：63% 使用期間：約1か月 使用頻度：1日平均1.5回、週平均3回

水切り器を利用して、効果を実感できましたか？



○ 水切りに関するご意見・ご感想 ○

- ・ごみ減量の講習を受けたのは良かった。
- ・水切りをきちんとしようとか、食材を買い込まないでおうとか、反省することが多かった。
- ・水切り器についてはアイデアは良いが、改良が必要だと思います。
- ・場所を取る、ネット袋がないと絞る時に横から落ちる。
- ・今後も自分なりにごみを減らす工夫をしてまいります。
- ・野菜の皮やヘタは直接ごみ箱へ入れたり、水がかからないよう、特に注意するようになりました。細かいごみがネットに残るので水切りしてごみが軽くなり、かさも減って子どもでも楽々ごみ出しができます。

リリクルッキングとは？

リリクルッキングでは、水切りの大切さや生ごみの減量の方法など30分程度の講座を受けてから、実際に調理くずを出来るだけ出さない、食材を使い切る調理方法をみんなで楽しく学びます。当日の講座、クッキングの後には、持ち帰ってもらった水切り器を使ってご家庭で水切りに取り組んでもらいます。



講座の様子



調理の様子



水切りの大切さや
生ごみの減量について
一緒に考えましょう！



和歌山市廃棄物減量等推進審議会委員募集

●一般廃棄物の減量や再利用などについて一緒に考えてみませんか？

募集数：4人程度

任期：2年間

- 応募資格：①一般廃棄物の適正な処理に熱意と識見を有する方
②平日の日中に行う審議会に出席できる方
③本市に住所を有する20歳以上の方
④応募の日において本市の附属機関の委員でない方
⑤国及び地方公共団体の議員又は常勤の職員でない方

応募方法：平成28年6月30日(木)〈消印有効〉までに**必要事項**を記入し、
FAXまたは郵送で応募ください

【必要事項】住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・
電話番号・勤務先・応募動機・
作文(800字以内)「和歌山市のごみ減量を
一緒に進めるためにあなたが必要と考えること」

応募・問合せ先：[住所] 〒640-8511 和歌山市七番丁23番地
和歌山市役所 一般廃棄物課 総務啓発班
[Tel] 435-1352 [Fax] 435-1270



平成28年リリクルッキング with 水切りモニター募集！

対象：18歳以上の和歌山市内に在住している方で、
水切り器のモニターをしていただける方

開催場所：和歌山市十一番丁1-2 (大阪ガスティリパ和歌山内)
大阪ガスクッキングスクール

開催日時：第1回 平成28年6月29日(水)【応募締切：6月17日(金)〈必着〉】
第2回 平成28年7月15日(金)【応募締切：7月5日(火)〈必着〉】
第3回 平成28年8月9日(火)【応募締切：7月28日(木)〈必着〉】
(平成28年度は、6・7・8月/10・11・12月開催予定)

定員：毎回24人(応募者多数の場合は、抽選)

応募方法：必要事項を記入して、はがき、メールのいずれかでご応募ください

☆1通につき2人まで応募できますが、**全員の必要事項**を必ずご記入ください

【必要事項】住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・
日中の連絡先(携帯電話等)・参加希望日

問合せ先：[住所] 〒640-8511 和歌山市七番丁23番地

(応募先) 和歌山市役所 一般廃棄物課 リリクルッキング係 宛

[Tel] 435-1352

[Mail] ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp

大好評！



各地区のごみ減量推進員の方から、平成27年度の活動報告をいただきました。
たくさんの活動や感想の中から一部を紹介します。

ごみ減量推進員（リリクルリーダー・サプリーダー）137人
ごみ減量協力員（リリクルメイト）601人
が、みんなの地区で活躍しているよ！ ※平成28年3月末時点

ごみの減量の道半ばという印象を持った。ごみ減量推進リーダーとして
任期いっぱい減量に向けて微力ながら取り組む決意を新たにした。（大新地区）

自治会で集団回収団体登録ができたので、2月から実行することになりました。
地域の世話人たちが仲良く協力し合って回収活動に励んでいます。
ペットボトルとびんの収集が結構大変です。（砂山地区）

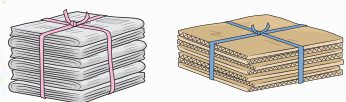
昨年度よりだんだん活動が活発になってきたと思います。プラを一般ごみの
日に出して発電に利用するなど、いい勉強になりました。（宮前地区）

ときどき資源ごみの収集時に、一般ごみの混合があったが、自治会を
通した呼びかけで改善された。（東山東地区）

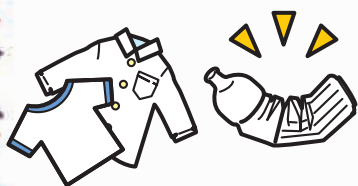


資源収集についてのお願いです

紙、布、ペットボトル



資源は別々に収集し、それぞれの中間処理施設へ運んでいます。
布の袋の中に紙や他の資源が混ざっている場合があります。
混合しないでください。



紙・布・ペットボトルの日とかん・びんの日は、それぞれ別々に
収集に行きますので、1品目でも収集後は出さないように
お願いします。

かん、びん



紙と布は濡れると再生
しにくいので、収集日
が雨の時は、出来るだ
け次回に出してくだ
さい。



**種類別に分けて
出してね！**

■発行／和歌山市一般廃棄物課

★和歌山市の「ごみ」に関する情報は、リリクルネットにも掲載しています★

リリクルネット：<http://www.rerecle.net/>

和歌山市 HP：<http://www.city.wakayama.wakayama.jp>

【お問合せ】電話 073-435-1352 FAX 073-435-1270 E-mail ippanhaiki@city.wakayama.lg.jp

リリクルネット

